

2020年11月17日
発行

No.
83

発行人 諏訪 榮治郎
編集 スタッフ一同

カトリック大阪教会管区
カリタス大船渡ベース 地ノ森いこいの家

大船渡だより

地域のイベントや活動紹介

三陸花火大会開催 in 陸前高田

10月31日(土)、陸前高田市の高田松原運動公園を会場に『三陸花火大会』が開催され、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、悪疫退散、無病息災などの願いが込められた1万発以上の花輪が晩秋の夜空に咲きました。

高田松原で花火大会が始まったのは平成13年。震災後も毎年8月14日に竹駒町で鎮魂の花火大会を開いて行事を守り続け、三陸花火大会の実行委もこれに敬意を表し、同日に予行を兼ねた花火打ち上げを行いました。

同運動公園には、県内外から大勢の人々が来場。感染症対策として人との距離を保って花火を楽しむボックス席や、車の中で眺めるドライブイン席、世界中に三陸で行われた花火大会の魅力を伝えようと、マルチアングルで撮影した動画もライブ配信されました。

さらに、第一野球場では音楽ライブ、同球場そばのサブステージでは大船渡東高校太鼓部や、地元の氷上共鳴会などによる郷土芸能の披露、三陸の食を楽しむ飲食エリアや特産品などの物販エリアも賑わいに溢れました。



大船渡ベースの活動紹介

Let's study English!

10月17日から、毎週土曜日の午後に中学生を対象に『英語学習会』を始めました。“学校の英語の授業が楽しくなるように”をコンセプトに、教科書に沿って英語を教えます。

現在、中学3年生が2名参加しています。初回は先生も生徒も緊張していましたが、修学旅行の話などするうちに、だんだんと緊張がほぐれていきました。

授業で習っているところの少し前から復習しています。生徒の希望で教科書の音読から始め、動詞の活用、単語、文法の説明を盛り込みながら、1文1文を対訳します。生徒は集中して話を聞いています。1時間のクラスはあっという間で、生徒達は「わかりやすい。」と喜んでいます。

今週は中学2年生が参加しました。自分が中学校で職場体験をしたという設定で、英語で話すテストがあるそうで、その練習をしました。本人の将来の夢を交えた内容に仕上りました。

この活動が少しずつ広がり、中学生と関わる機会に展開していくといいと思っています。



大船渡市を中心とした様子(2020/11/11 撮影)



ボランティア登録者数

男性 678人
女性 1391人
⇒ 合計 2069人

◆10月1日～10月31日
ボランティア数
男 性：0名
女 性：0名
新型コロナウイルス感染予防のため、
当分の間、ボランティアさんの受け入れ
を中止とさせていただきます。

2020年10月1日～31日の活動紹介

新型コロナウイルス感染拡大に留意しながら、飲食を含まない活動をしています。10月からは『英語学習会』と『パステル絵手紙』を開始しました。

また、クリスマスリース作りの材料となる木の実やつるを集めながら、季節の移り変わりを撮影し、『町の様子』としてブログ、facebookで紹介しています。クリスマス会に向けた準備も始めました。

- ・ 9日(金) おはなしろりん『体操や読み聞かせ』
- ・ 13日(火) 海の星幼稚園 ほしつこクラブ『運動会ごっこ』
- ・ 16日(金) まちの保健室主催『元気度アップ教室』
- ・ 29日(木) 海の星幼稚園『親子お楽しみ会』

<ベースからのお知らせ>

- カリタス南三陸と共に『東日本大震災応援ツアー2020』は今年度は中止とさせていただきます。
- 県内にお住まいの方には被災地見学のご案内を致します。お問い合わせください。